森川裕一後援会だより

夢・明日香

Vol.8・9
令和二・三年合併号

夢ある明日香づくり

明日香村政を担わせていただき、はや１０年近くになりました。昨年初めより、世界中で蔓延しております新型コロナウイルス感染により、村内でも集会などの活動自粛をお願いしており、後援会活動も見合わせて頂いておりました。７月末で概ね希望される村民の皆様へのワクチン接種を終えることができ、感染対策をとりながら、徐々に日常生活を取り戻せればと考えております。まだ、総会や講演会は開催できませんが、この２年間の活動を会報８・９合併号として報告をさせて頂きます。

また、この６月に行われた村議会議員選挙に伴い、新たな体制で村政運営に臨むこととなりました。お年寄りや若者が暮らしやすく、未来に希望が持てる“夢ある明日香づくり”に向けて取り組みを加速して参りたいと考えておりますので、皆様方の益々のご厚情とご支援を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

令和３年８月　夢ある明日香を創る会　森川裕一

令和時代の明日香村の歩み　その１　2019.10~2020.3

2019.10.23～ 森川裕一村長３期目の村政運営が始まる

2019 春／秋～
　道の駅飛鳥を起点にした‘飛鳥ガイドツアー’始まる

2019 年秋
　彼岸花祭り、光の回廊、古都飛鳥文化祭、
　村民体育祭、幼小中合同音楽祭などが
　例年にも増して華やかに挙行

2019 夏／2020.冬
　幼稚園・小学校・中学校にエアコン設置

明日香幼稚園　エアコン設置

2019.11.30　飛鳥地区での防災訓練　実施
2020.1～　四十番目の大字「檜前いおり野」が誕生
2020.3～　「飛鳥・藤原」の世界遺産登録／
推薦書素案を文化庁に提出し、世界遺産登録
活動が本格化
2020.3～　明日香村地域振興公社の拠点施設
「アグリステーション飛鳥」が開設
2020.3　第五次明日香村総合計画(2020.4～2030.3)
を明日香村が策定
第五次明日香村整備計画(2020.4～2030.3)
を国・奈良県が策定

檜前いおり野

飛鳥地区での防災訓練

アグリステーション飛鳥

新型コロナウイルス感染 対策に追われる日々（2020.1~）

2020 年１月に国内で陽性患者が確認されて以来、マスク・手洗い、三密回避、外出自粛など様々な感染対策をお願いしてきたところですが、奈良県の発表によれば、村内でも昨年１０月に一人の陽性者の確認以降、今年７月末時点、陽性者２８名が確認されました。これからも、村とともに感染された方々への病後のご支援や、お一人暮らしの高齢者などへのお気遣いを宜しくお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症対策 明日香方式でスピード重視！（下図 2020.06 説明資料より）

新型コロナウイルス感染症に関する
明日香村独自支援プラン

明日香村は、コロナ感染症拡大防止への対応として独自の経済支援･生活支援を行います。　R2.5.20時点

村民の皆様へ

＜国･村＞令和2年4月27日時点明日香村に住民票のある方1人につき10万円支給します　※R2.5.1に申請書発送済み

＜村＞令和2年6月と7月（7月検針分）の水道料金の基本料金（上限5,980円（税込））を減免します　※申請は不要です

＜村＞村内店舗（チェーン店･FC店を除く）で利用できるクーポン券を1世帯に2,000円分配布します
※6月中旬頃発送予定

子育て世帯の皆様へ

＜国･村＞子育て世帯への臨時特別給付金
児童手当を受給する世帯に対し、児童1人につき1万円を給付します　※6月頃支給予定　申請は不要です

＜村＞0歳から18歳（平成14年4月2日以後に出生）までの子どもを養育する世帯に対し、子ども1人につき2万円を給付します
※6月中旬頃申請書発送予定　申請が必要です

マスク・消毒液・医療機関との連携等

＜村＞学校、福祉施設、医療機関、公共施設等にマスク･消毒液等を配布します

＜村＞非接触型体温計、防護服等防疫用品を確保します

＜村＞橿原地区医師会の協力のもと、橿原市･高取町･明日香村の3市町村の連携によってドライブスルー方式のPCR検査を実施します

事業者の皆様へ

＜国＞持続化給付金
売上が50%以上減少した事業者に対し、法人200万円、個人事業主100万円を上限に現金給付します
※R2.5.1受付開始

＜国＞雇用調整助成金
中小企業が解雇等を伴わず雇用を維持し、労働基準法上の基準（60%）以上の休業手当を支給する場合に助成します

＜村＞緊急事態宣言を受け、売上に大きく影響を受けている村内事業者に対して事業持続に向けた支援を実施します

①持続化給付金を受給した事業者：算定給付額に応じて10～40万円支給します
②売上が前年比30%以上50%未満の減少となった観光業等を営む事業者：一律10万円支給します
③令和2年1月から6月に新規開業した事業者：一律25万円支給します
④雇用調整助成金を活用し雇用の維持に努める事業者：一律10万円支給します

失業や休業をしている方へ

＜村＞企業等から内定取消、雇い止め･解雇された村民を雇用し、村内景観維持や農作業等に取り組みます

“明日香村独自支援プラン”

- 一人 10 万円給付‥20205.1 から手続き開始、１ヶ月以内・５月末時点で 96%給付
- 村独自の事業持続化給付金‥国の持続化給付金とは別に最大 50 万円の支援　ほか
- 「明日香応援券」村民の皆様が村内事業所で消費頂く経済循環‥
  １次補正／一世帯 2000 円　２次補正／5000 円　３次補正／5000 円
- 公共施設等での感染拡大防止の環境整備、高齢者・障害者への買い物・外出支援
- ＰＣＲ検査‥2020.5.13～ 橿原市内ドライブスルー
  2020.7～ 村国保診療所感染外来で検査可能に

など 40 以上の施策

ワクチン接種進む！　７月中に概ね目標達成！

４月から福祉施設、５月から高齢者、６月後半からは村民皆様へのワクチンの集団接種が始まりました。希望された高齢者へは６月中旬、16 歳以上の村民の皆様方へは７月中に概ね接種できました。引き続きご協力の程宜しくお願いいたします。

村国保診療所、山下医院に加え、奈良県立医科大学から毎回医師３名などのご援助！

集落からの送迎や健康福祉センター内の誘導などでも、皆様のご協力ありがとうございます。

村は生活弱者や村内事業者への支援などを迅速に進めて来ました。また、引き続きワクチン接種を進めるとともに、感染対策を継続しつつ、ウィズコロナ施策を効果的に展開して、より元気な明日香村づくりに取り組みたいと考えています。

<お詫び> 貴重なワクチン約 1,000 回分を破棄せざるを得ない事態が発生(2021.8.2 報道発表)。
なお、今後の接種用ワクチンは、確保されています。

未来を見つめて！ 新たな総合計画、整備計画が策定（2020.3）

第五次明日香村総合計画(2020.4～2030.3)を明日香村が策定

「明日香まるごと博物館づくり」を位置づけ

人口 5000 人(2029 住基人口)を維持、宿泊客数５万人(2029)など目標値を設定

第五次明日香村整備計画(2020.4～2030.3)を 国・奈良県が策定

基本的方向に、地域の祭礼行事や伝承芸能の継承・発展を新たに位置づけ

整備内容に、世界遺産登録の実現、並びに、国宝高松塚古墳壁画の保存・公開のあり方の検討を明記

歴史的風土創造的活用事業交付金　国県計　1 億 8750 万円⇒２億円/年にアップ

令和時代の明日香村の歩み その２ 2020.4~2021.6

2020 年度前半は、日々コロナ感染対策に追われたものの、後半は国の進めるデジタル化や地方創生などの中期戦略に則り、小中学校の一人一台パソコンの配置や住民票のコンビニ交付が実現しました。また、奈良県町村会長として、ワクチン接種などにも取り組みました。

一方、関西大学や長谷工コーポレーションなどとの連携はこの１年でより深化しました。

2020.5.11～　飛鳥ナンバー・原付オリジナルナンバーの交付開始
《同時交付された 17 地域中、交付数 2 位(4,120 台)、
交付率 1 位(7%)をキープ》

飛鳥ナンバーの交付開始

2020.11～　明日香村長　森川裕一
Twitter を始める　アカウント”@asukavill”
村の最新情報や四季の景色を載せています。

2020.11.28　八角形墳中尾山古墳の現地説明会を開催 2,800 名が来場
2020.12.9　小中学校にて一人一台パソコン配置 ”GIGA スクール構想実現へ”
2020.12.25　飛鳥駅前広場に時計塔 ～あすかロータリークラブが寄贈～
2021.2.1～　明日香村の住民票の写しや印鑑証明書の
コンビニ交付が始まる

飛鳥駅前広場に時計塔

コンビニ交付の開始

中尾山古墳

2021.2.22～3.21　飛鳥ハーフマラソンオンライン 2021　開催
2021.3.13　飛鳥ハーフマラソンオンライン 2021　特別企画を実施
2021.3.14　銀メダリストエリックワイナイナさん等による親子で走り方教室

飛鳥ハーフマラソンオンライン 2021

飛鳥ハーフマラソンオンライン 特別企画

親子で走り方教室

2021.4.11 東京オリンピック 2020
に向けて聖火リレー

石舞台から奈良県立万葉文化館へ

聖火リレー

風舞台での点火式

2021.4.28　奈良県町村会長として、県へワクチン接種促進の要望活動

2021.7.16　日本遺産「日本国創成の時 ～飛鳥を翔けた女性たち。」が、重点支援に選定

県へワクチン接種促進の要望活動

特集：進む産官学の連携　その１／大学との連携

この数年、周辺市町村間や県との連携、関西大学、奈良県立医科大学、帝塚山大学、天理大学、奈良女子大学等との大学連携、そして、星野リゾート、長谷工コーポレーションなどとの民間との連携を強め、役場や地域だけでは解決できない、村民の皆様への行政サービスの向上、行政運営の効率化、そして新たな視点での地域活性化に取り組んでいます。

1.大学との連携

2020.夏～　関西大学考古学研究室とともに中尾山古墳発掘調査

2020.9.28　関西大学と文化交流に関する新たな覚書を締結

《高松塚古墳壁画発見５０周年事業、飛鳥・藤原の世界遺産登録推進》

2020.12.2　奈良女子大・長谷工との包括連携協定を締結

2021.2.2　県立高取国際高等学校との相互連携協定を締結

関西大学と文化交流に関する新たな覚書を締結

県立高取国際高等学校との
相互連携協定を締結

奈良女子大・長谷工との
包括連携協定を締結

2021.7.14 関西大学文学部にて、日本国創成の地「飛鳥」の講演会

特集：進む産官学の連携　その２／企業との連携

2.企業との連携強化

星野リゾート／宿泊施設の誘致

2019.8.15　地域活性化包括連携協定締結《2023 年開業を目指す》

2020.10　地元説明会《コロナ等の影響あるものの 2023 年開業目途へ》

2021.4～　農地転用や地区計画など許認可手続き始まる

星野リゾートとの地域活性化包括連携協定

長谷工コーポレーション

2019～ 長谷工明日香コミュニティファーム　開園

2019, 2020, 2021　空き家を活用した宿泊施設の創出

2019, 2020, 2021　村との人事交流
《ハーフマラソン、地域活性化分野》

2020, 2021　明日香村を題材にした
長谷工カレンダーの配布

2018, 2019, 2020, 2021　企業版ふるさと納税

2021.2.22～3.21　飛鳥ハーフマラソンオンライン 2021

長谷工明日香コミュニティファーム　開園

飛鳥ハーフマラソンオンライン 2021

明日香村を題材にした 長谷工カレンダー

合同会社 DMM.com

2021.2.8　包括連携協力に関する協定をオンラインで調印

特集：進む産官学の連携　その３／県・市町村との連携

3.市町村、県との連携

2020.4~　明日香村可燃ゴミを橿原市ゴミ焼却場で焼却へ
2020.5.11~　橿原市･高取町･田原本町･三宅町と連携し“飛鳥ナンバー”の交付
2021.1.25　県域水道一体化に向けて２９団体が覚書を締結《2025～事業統合へ》
2021.4～　奈良県広域消防組合の完全統合達成(2020 年度 明日香村長は副管理者として主導的役割)

これからの取り組み／ウィズコロナ社会に向けて　その１

コロナ感染の長期化により、ライフスタイル迄オンライン中心となってきました。漸く沈静化する中で、ただコロナ前に行ってきたモノに戻すだけでなく、新庁舎建設も好機ととらえて、ウィズアフターコロナ時代の新たなくらしの仕組みづくりにも取り組みます。

2021 年秋　飛鳥大字の電線類地中化が完成

街並みが美しく生まれ変わる

長谷工宿泊施設飛鳥１号館（写真右側）
（仮称）ブランシエラヴィラ明日香 が開設

2021 年秋　新庁舎建設、造成工事が始まる。

2023.5　明日香村役場新庁舎へ移転

飛鳥大字の電線類地中化

新庁舎完成イメージ図

これからの取り組み／ウィズコロナ社会に向けて　その２

2022.3　牽牛子塚古墳・越塚御門古墳の復元整備 **3 月 5 日予定**
第１回 飛鳥ハーフマラソンの開催　**3 月 13 日予定**
高松塚古墳壁画発見５０周年記念事業　断続的に複数開催
県下に先駆けて、岡派出所が広域をカバーする新築の「交番」へ

牽牛子塚古墳 越塚御門古墳

牽牛子塚古墳

越塚御門古墳

これからは「分かり易く体感でき、地域経済活動にもつながる」をモットーに、新しい文化観光施策、抜本的な農林施策を展開する予定です。2021 年度(令和３年度)の後半は、地元の皆様とともに、観光協会や地域振興公社などの参画も得て、モデル的に、‘牽牛子塚古墳の整備・活用’や ‘飛鳥体験の旅行商品化’’ 稲淵の棚田・里山の再生’などにも取り組みます。

ごあいさつ

残暑の候、いかがお過ごしでしょうか。平素は森川裕一後援会の活動にご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。昨年より続く新型コロナウイルス感染症対策として、今年も「森川裕一後援会」総会を開催することが困難な状況にあります。そこで、村政の現状や夢ある明日香づくりについて、「夢･明日香 vol.８･９号」にて、詳細に報告させて頂くこととなりました。是非、ご一読ください。後援会といたしましても、今後も森川裕一を支援すべく頑張って参りますので、皆様のますますのご支援ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

令和３年８月

森川裕一後援会 会長 中井康允

事務局通信

連絡先：森川裕一後援会事務局
〒634-0124 奈良県高市郡明日香村栢森３５０
TEL&FAX ０７４４－５４－３９７３

なお、会員ご入会に関しましては、お手数ですが、ホームページ上で後援会入会申込フォームを埋めてメールいただくか、ファックスしていただき、会費をお振り込みください。

詳細は、森川裕一の公式ホームページ https://morikawayuichi.com をご覧ください。

Twitter 明日香村長 森川裕一
@asukavill もお立ち寄り下さい。